

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

敬称略

読書の秋。行楽の秋。食欲の秋。天気の良い休日は自転

車に乗って、のんびりピクニックに出かけてみてはいかがでしょう。忙しい毎日の中、あなた自身の新しい魅力を発見できるかも…。楽しい出会いがたくさん待っています。

秋の風景の中、山の草木も秋色直しの季節です(菊池真梨子 52歳・東通)

なべっこの季節がやってきました。つい先日我が家では「だまこもち」を作りました。キリタンポもおいしいけれど、新米で作る「だまこもち」もおいしいですね。秋田に住んでいてよかった(加々谷綾子 36歳・手形)

広報あきた9月8日号の、敬老標語に入選した小学生の言葉を読み、ただただ感激するのみ。実は家内が体調をくずし入院。炊事、洗濯、掃除、買い物など、日常の家庭の作業は慣れない事ばかり。年齢のせいかわれが出てきたが負けられない。入選された同姓である三浦君、このジジイ元気づけられた。頑張ります。

ありがとう！(三浦忠雄 72歳・千秋)

秋田駅がぐんと変わりました。ヨーカドーから「ぼぼろーど」を渡るたび、なんとなく気分爽快になっております。東京駅を歩いているみたい、と思うのは私だけでしょうか(長谷川文字 67歳・濁川)

秋田駅東口から広面方面へ車イスのかたと一緒に歩いたのですが、歩道が平らでなく四苦八苦しました。バリアフリーと呼ばれている今日ですが、改善してほしいものです(高橋秀和 20歳・広面)

昔姑が亡くなった後「形見に」と言って一枚の羽織を主人から手渡されました。それが秋田八丈の忘れられぬ品です。何ともいえぬ、色つやとしやりつとした着心地。最高です(伊藤和子 58歳・牛島)

秋田はまだまだインターネットが十分に普及していないんだなあと、9月22号の広報を見て思いました。私は、インターネットやEメールをしているのですが、友だちとEメールしたいと思っててもパソ

地域のお話 おしえて!!

とっても大人のファッションショー おしゃれ心、いくつになっても忘れないワ

9月23日、大町ニューシティで、「シニアのベストドレッサーショー&ウエディングファッションショー」が開かれました。

年齢のかたもおしゃれをして自分をアピールし、生きる楽しさを実感してもらおうと、女性地域グループ「チャレンジ」が企画し、県の「地域のひらめき発掘事業」の実践モデルにも採用された取り組み

です。モデルは県内の60歳以上の男女。カジュアルな服や手作りの服、そしてウエディングドレス。

「この企画はひとつの動機付け。おしゃれして外出することは、人生に刺激を与えることにも」と代表の高橋佳代子さん。また、グループでは40歳以上を対象にした「おしゃれサロン」も開催中。お茶を飲みながら仲間づくりをしています。

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりのニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

☎(866)2034 FAX(866)2287

問い合わせ
チャレンジ事務局
☎(862)2683



憧れのドレスを着て、少し緊張の面持ち...